（参考）令和８年度地域型はつらつくらぶ事業業務委託への質問と回答（関係部分、一部抜粋）

	分類	質問内容	回答
1	参加者について	本人はセレクト型に参加できると思っているが、事業者側としては、本人の状態像として、地域型の参加が望ましいと考えている。参加者について、事業者側で選定できないのか。	事業者側で選定することは構いません。ただし、事業者側で設定する選定基準については、事前に、長寿福祉課に相談してください。 また、教室の内容に合った参加者が集まるよう、広報の際、例えばチラシなどに、参加者の状態像について、具体的に記載してくださいますよう、お願いします。
2	セレクト型の内容について	セレクト型の運動プログラムの方で、「マシン運動」が除外になっているのは、有酸素運動のメニューの選択肢が限られると考えるが、いかがか。	セレクト型はつらつくらぶ事業（以下、「セレクト型」とする。）は、有酸素運動や運動以外の料理、eスポーツなど高齢者の興味関心を引く教室を実施し、最終的には参加者のセルフケアの定着、社会参加の広がりを目的とするものです。セレクト型の運動プログラムにおいて、要支援の方が介護予防給付で使用するマシン運動は、利用者がマシン運動に依存する恐れがあるため認めないという趣旨で、「マシン運動」は除外としております。 ただし、セレクト型のプログラムで「マシン運動」を行うことを妨げるものではありませんので、マシン運動がセルフケアの定着に結びつけられることを、セレクト型の公募時の事業計画書に記載してください。
3	事業の内容について	地域型とセレクト型は同じ場所で開催することは可能ですか？	地域型はつらくらぶ（以下、「地域型」とする。）とセレクト型の教室を同じ場所で実施することは可能です。ただし、それぞれ別の指導者を確保するとともに参加者が教室を混同することのないようご案内をお願いします。
4	事業の内容について	セレクト型はつらつくらぶに参加された方が、地域型にも参加していいでしょうか？	介護予防の幅広い普及啓発を目的としており、参加者は、原則、初めてはつらつくらぶ事業に参加する方のみです。
5	事業の内容について	仕様書の参加者募集のアで、65歳以上の高齢者と書かれていますが、実施要綱の第3条にはおおむね65歳以上となっています。65歳に満たない方も参加していいのでしょうか？	本事業は65歳以上を対象とした介護予防教室であり、65歳未満の方ははつらつくらぶの参加者には含まれません。ただし、実施教室の期間中に65歳に到達する方は、例外として参加者と認めます。
6	事業の内容について	体力測定の日に欠席した参加者に対して、個別に実施する必要があるのか。	事業の効果を検証するために重要なデータとなりますので、体力測定実施日に欠席した方には、個別に実施していただきますよう、お願いします。
7	事業の内容について	体力測定は、いきいき手帳に記載のある項目を全て実施する必要があるのか。また、自己診断アンケートは所定の様式を配布予定か。	体力測定は事業の効果を検証するために重要なデータとなりますので、いきいき手帳（秋田市介護予防手帳）Ｐ58に記載のある項目について、全て実施する必要があります。 また、自己診断アンケートについては、所定の様式を配布予定です。
8	事業の内容について	事業実施にあたり、地域包括支援センターにどの程度の協力をお願いできるのか。	地域包括支援支援センターおよび生活支援コーディネーターとの連携については、参加者募集のほか、以下のとおりのことが想定されます。 ・地域包括支援支援センター：認知機能の低下 、日常生活に不安があるなど専門職の専門職の支援を検討すべき参加者に対するケアマネジメントなど ・生活支援コーディネーター：通いの場へのマッチング、自主グループ立ち上げ支援または継続支援など 上記の役割以外を求める場合は、各地域包括支援センターまたは生活支援コーディネーターにご相談ください。
9	事業の内容について	上記について、SC（生活支援コーディネーター）に協力いただく場合、費用を支払う必要があるのか。	No.13のとおり生活支援コーディネーターとしての業務として教室運営に協力している場合、費用は発生しません。ただし、業務以外で協力をもらう場合は、費用の有無について、個別に相談してください。